

誕生おめでとう

(十二月三十一日まで届出分・敬称略)

住所	保護者	性別	出生児
町西	美戸 博明	男	啓佑
田中	湯又 学	女	美空
仮宿一七七二一八	前迫 智博	男	陽珠
野方五四四二一三	山王 正博	女	美月
持留三二五一一	片平 宏一	女	聖
永吉七二七七	本倉 一也	女	舞羽

ごめい福をお祈りします。

香典返しとして、次の方々が大崎町社会福祉協議会に寄付をしてくださいました。故人のごめい福をお祈りします。

(十二月二十六日まで届出分・敬称略)

住所	寄付者	故人	年齢
迫郷	三浦 善博 (亡母)	カツ子	73歳
福岡	上中イツ子 (亡夫)	道雄	56歳
下益丸	春田 豊吉 (亡父)	清吉	94歳
仮宿八七一	草原 照文 (亡母)	スミ	90歳
崎園	新馬場美代子 (亡夫)	義昭	55歳
佐土原	山崎 好枝 (亡夫)	明雄	70歳
諏訪下	満石ユリ子 (亡夫)	準雄	83歳
中谷	小島 博美 (亡母)	オエイ	97歳
上住	小野 孝子 (亡母)	佐藤タミ子	82歳
馬場	原口 美智 (亡夫)	義人	74歳
小能	中村 義則 (亡妹)	孝子	46歳
岡之下	屋野ハヤ子 (亡夫)	徳二	73歳
岡別府	伊集院ムツ子 (亡夫)	兼良	65歳
田中	田中 寅造 (亡父)	清	92歳

薩摩郷句 三條風雲児 選

兼題『犬』

満石うらら
亭主の留守小け犬でん頼いなつ
(唱) 気放じち喜くじよつた昼の間

諸木小春
犬相手い亭主にも見せん優し顔
(唱) 高け刺身ずい買つ来て食せつ

上村牛歩
戌の日は腹大て衆をば宮へ寄せつ
(唱) 軽かお産ぬ願ごちよい姑御

平田穂波
拾るた犬今じや女房よか丁寧なされつ
(唱) お手じやい出来んくだらん雑種

浜口あぐり
頼まれつ盲導犬が杖いなつ
(唱) 丸で子の如つ有つ言て感謝

大崎短歌会

山茶花の花の浄土に眠り給え悲しみ
果なく黄泉路は遠し
溝口 稔

上釜さんほとけさまになられしは
ずうつとむかしのやうに思へて
原田 葉子

そこかしこ山茶花は早やほころびぬ
先師のお顔ピンクに映えて
宮原 のり

「ありがとう」亡き師の文字は今もなお
在りし日のまま領収書に残り
坂元つる子

あたたかく導き給ひし師の笑顔賜ひし
小鈴音のやさしき
山下 初枝

大崎俳句会

豚汁に並ぶ列あり農業祭

裏藪の子連れ狸の人恋ふる

秋茄子を使ふ嫁女や朝厨

コスモスの中にポーズの友二人

大根蒔朝毎のぞく一坪園

雨上り雲と一色蕎麦の花

稲屑火の煙漂よふ棚田かな

溝口 稔

宮下 のし

内村美恵子

三浦 倫子

山下 初枝

折田 スズ

二見 淑子

ぼっけせん

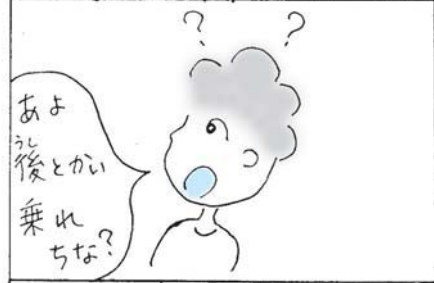
79 バス



「ハアー
間におた
よかった！」



「スイマセン
お客さん!
後ろから
乗ってください」



「あよ
後とかい
乗れ
ちな？」



「エーッ！」